

主催：NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター  
共催：北九州市立大学  
後援：北九州市  
乳幼児子育てネットワーク・ひまわり  
北九州子育て支援と子ども文化ネットワーク

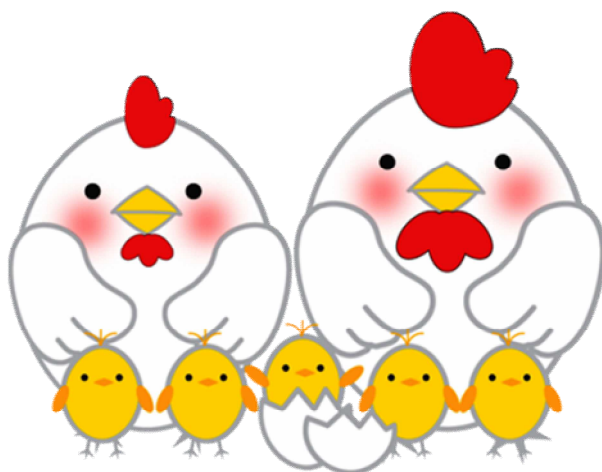
NPO法人  
北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター  
子育て支援のソーシャルワーク研究事業

分科会とシンポジウム

けっこう  
わかる…

# 子育て支援の“いま”を知る！

～北九州のあしたのつながりをめざして～



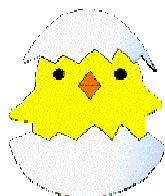
日時:平成 19 年 3 月 3 日(土)

10:30～12:00 / 13:00～17:00

会場:北九州市立大学

\*平成 18 年度医療福祉機構助成事業

ご参加 先着100名様に 西郷泰之先生(大正大学教授)講演会  
記録『子育て支援第3の道』を進呈します。ぜひお申込ください。



はじめに

北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター（愛称；B E E）では、平成16年度より、様々な子育て支援の連携とコーディネートを総合的に考える「子育て支援ソーシャルワーク研究」として、連続学習会を実施してきました。その中で、北九州市は比較的に子育てしやすい街であり、市内には様々なタイプの支援がそろってきていることがわかりました。ただ、その支援内容はお互いに十分に把握されていないこと、また、子育て支援の資源が体系的に整理されていないこと、そして、多彩な支援の内容をつなぐ仕組みがないことが課題だと感じられました。

そこで、この度、できるだけ幅広い子育て支援の現状を、その担い手自身の報告で明らかにしながら、支援に関わる方や、子育て中の方々にもわかりやすく伝え、連携の課題を考える機会をつくりました。この場を通じて、北九州市の子育て支援のさらなる広がり、質の深まりをめざし、多方面の方々で共有・対話ができたら、と願っています。そして、何よりも、市民団体やボランティアグループ、行政、子育て機関、医療機関など、あらゆる子育て資源が体系的に連携していくきっかけになればと思っています。

子育て中の親の方、市内外の子育て支援に関わる支援者の方、専門家の方の幅広い方々の参加をお願いし、ご案内申し上げます。

主催：NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター（愛称：B E E）

共催：北九州市立大学

後援：北九州市

乳幼児子育てネットワーク・ひまわり

北九州子育て支援と子ども文化ネットワーク

対象：子育て中の親、市民、学生、子育て支援者、専門家

（託児は午後の部、先着 20人 ご用意しています。お申込ください。）

会場：北九州市立大学

日時：平成19年3月3日（土）10：30～17：00

参加費：子育て中の親 100円 / 子育て支援者・市民 300円 / 専門家 500円 / 学生無料

申込・問合せ：TEL&FAX 中村 093-884-9819 古川 093-961-0853

E-メール 岩丸 [haru2020@jcom.home.ne.jp](mailto:haru2020@jcom.home.ne.jp)

（E-MAIL と F A X は返信をもって受付完了といたします。）

\*\*\*\*\*プログラム\*\*\*\*\*

午前A【NPプログラムを知る】 報告会 10：30～12：00

「探索！ カナダ発の子育て中の親教育プログラム

「NPP（完璧な親なんていない!）」の意義と評価」

午後B【いまを知る・考える】 分科会 13：00～15：00

第1分科会 地域での子育て支援

第2分科会 特別な支援を必要とする子育て

第3分科会 すべての子どもに安心を～家庭のない子への支援

午後C【つながりをめざして】子育て支援のかたり場！ 15：15～16：45

各分科会報告

みんなでかたり場！

最後にインフォメーション

午前A【NPプログラムを知る】報告会 10:30~12:00

進行/平原寿賀子(BEE 理事)

久保礼子(保健師 熊本県健康福祉部少子化対策課、NPPファシリテーター)

「NPプログラムの評価について~熊本県内\*回の取り組みから」

古野陽一(BEE理事)「九州一円におけるNPの広がり」

午後B【いまを知る・考える】分科会 13:00~15:00

**B-1分科会** <地域での子育て支援>

市民センターを中心にひろがる地域での子育て支援。様々な担い手による日常的な支援について、概観し、連携の課題を考えます。

コーディネーター：古野由美子(BEE理事、保健師)		
子育てサポーター	山口栄子	子育てサポーター制度とキャロットの活動
BEE理事	藤田裕子	フリースペースの運営を通して
保育士	川崎貞子	光沢寺保育園・地域子育て支援センター
ほっと子育てふれあいセンター所長	黒岩和子	ほっと子育てふれあいセンター 育児相談センター
小児科医	吉田ゆかり	ペリネイタルビジットほか小児科の取り組み

**B-2分科会** <特別な支援を必要とする子育て>

特別な支援を必要とする子育てについて、どうしたら、そのような支援にであえるのでしょうか？多様なニーズに応える資源を生み出すサポート、それらを活かすしくみについても考えます。

コーディネーター：岩丸明江(BEE理事)		
ツインスタークラブ	吉村薫	多胎児家族への支援について
保健師	丹田智美	保健師による地域での子育て支援(制度と連携)
臨床心理士	大北啓子	発達障害児の家族への支援
北九州ワーキングマザーネットワーク	本山晴子	ワーキングマザーの思い

**B-3分科会** <すべての子どもに安心を~家庭のない子どもへの支援>

虐待や、厳しい家庭状況の中で、親と離れざるを得ない子どももいます。予防も含め、全体の子育て支援策の中で、子どもの権利のセーフティネットを考えます。

コーディネーター：中村雄美子(BEE理事)		
里親ファミリーホーム全国連絡会副会長、厚労省認定専門里親	土井高德	1. 里親制度について 里親の立場から~全国の動きも含めて。
子どもNPOセンター福岡事務局長	宮本智子	2. 里親制度について 福岡市ですすむ、行政とNPOの協働による里親制度の取り組みについて
高齢社会をよくする北九州女性の会代表	富安兆子	(コメンテーター)

午後C 【つながりをめざして】子育て支援のかたり場! 15:15~16:45

(どなたでもどうぞ! ワンドリンク付)

各分科会報告

各分科会で見出された現状と連携の課題について、よりよい子育て支援のためにできることは? 日頃感じていることをだしあいましょう。(聞くだけでも大歓迎)

ファシリテーター：岩丸明江、古野陽一

ゲストコメンテーター

清田千年(北九州市保健福祉局保育課長)・・予定

恒吉紀寿(北九州市立大学助教授)

富安兆子(高齢社会をよくする北九州女性の会代表)

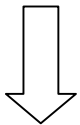
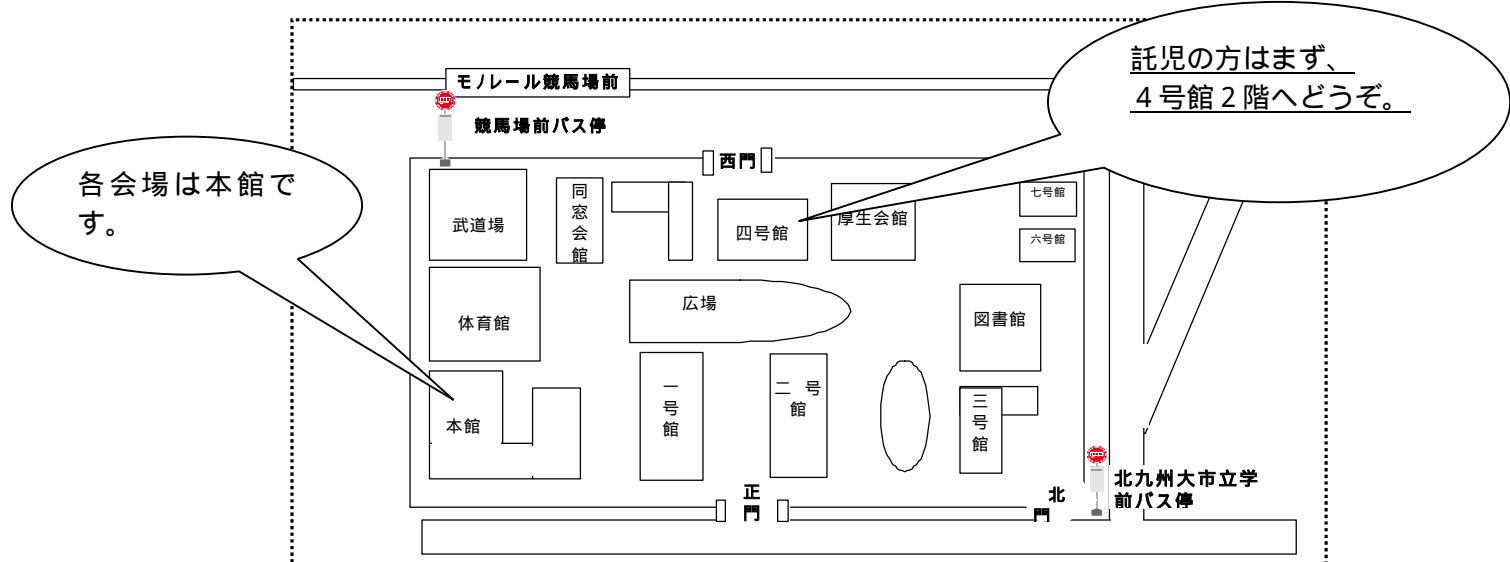
**会場 北九州市立大学への行き方**

**モノレール:**

小倉駅 ~ (10分) ~ 競馬場前(北九州市立大学前)下車、徒歩3分

**バス:**

小倉駅バスセンター ~ (20分) ~ 北方・北九州大学前下車、徒歩3分 **34番**、快速田川行き、**134番**  
都市高速経由 志井車庫行き



(参加/託児 FAXでのお申し込みにご利用ください)

**F A X 番号**  
**884-9819 (中村)**  
**961-0853 (古川)**

.....きりとり.....

申込代表者連絡先 電話番号(携帯も可)		TEL ( )			
希望プログラムに をしてください。 現時点での希望で結構です。	午前A	午後B (1~3から1つを選んでください)			午後C かたり場
		B-1	B-2	B-3	
申込代表者お名前					
お名前					
お名前					
<b>託児申込用</b>					
子どもの名前 (年齢)	歳 ヶ月	託児 経験	有 無	備考(保育者に伝えたいことがあればご記入ください)アレルギーやトイレのことなど	
子どもの名前 (年齢)	歳 ヶ月	託児 経験	有 無	備考(保育者に伝えたいことがあればご記入ください)アレルギーやトイレのことなど	